

見積書記入例：介護保険支給対象工事のみの場合

山口 はな 様 邸

見積書宛名はフルネームで記入すること。

事業者 所在地 山口市〇〇通り1-1-1
名称 〇〇工務店
代表者名 代表取締役 〇
連絡先 083-934-20
担当者名 〇〇 太郎

社印や代表者印の押印は必須ではありませんが、代表者名、担当者名、連絡先が明記してあること。

住宅改修工事見積書(内訳書)

住宅改修の種類 (※1)	写真等 番号	改修場所	改修部分	名 称(※2)	内 容(仕 様)	介護保険対象部分				算出根拠
						数量	単位	単価	金額	
(1)	①	トイレ	手すり	手すり	AB社 Z-123木製(金属ステンレス製)	〇	m		〇	L=60cm
(1)				エンドブラケット	CD社 X46	〇	個		〇	
(6)	住宅改修の種類を明示する。		壁	下地補強板	EFG社 YY117 100×50 L=900	〇	枚		〇	
(1)				施工費		〇	式		〇	
(1)				小計					〇	
(3)		和室・DK	撤去	畳撤去・処分	材料については、製造メーカー・商品名・規格・寸法などの詳細を記載する。材料名等は極力専門用語を避け、わかりやすい表記にする。(例：PB=石膏ボード、SUS=ステンレスなど)	〇〇	m ²	□□	□□□□	
(3)	②		床	フローリング		□	m ²	□□	□□□□	カタログ添付
(3)				施工費		□	式	□□	□□□□	
(3)				小計					□□□□	
(3)(5)		トイレ	撤去	既存和式便器・床タイル撤去工事費		〇〇	m ²	□□	□□□□	
(3)	③		床	床：クッションフロア材	KLM社 QQ123 合板 t=12mm下地共	〇	m ²	〇〇〇	〇〇〇〇	
(3)				床貼り施工費		〇	式	〇〇〇	〇〇〇〇	
(5)	④		便器	洋式便器	NOP社 aioue123	1	個	〇〇〇	〇〇〇〇	カタログ添付
(5)				便器取り付け施工費		〇	式	〇〇〇	〇〇〇〇	
(5)			給排水工事	給排水管接続工事費	給付申請に係る工事については、材料費と施工費を適切に区分する。	〇	m	〇〇〇	〇〇〇〇	
				小計					〇〇〇〇	
				小計					〇〇〇〇	
				諸経費		〇	%		△△△	
				合計					□□□□	
				消費税		10	%		〇〇〇	
				総合計					△△△△	

(※1) 住宅改修の種類：(1)手すりの取付け (2)段差の解消 (3)滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更
(4)引き戸等への扉の取替え (5)洋式便器等への便器の取替え (6)その他 付帯工事
(※2) 名称：材料費、施工費、諸経費等を分けて記載すること

令和▲年▲月▲日

見積書記入例：介護保険支給対象外工事を含む場合

事業者

所在地 山口市〇〇通り1-1-1

名称 〇〇工務店

代表者氏名 代表取締役

連絡先 083-934-

担当者氏名 〇〇 太郎

社印や代表者印の押印は必須ではありませんが、代表者名、担当者名、連絡先が明記してあること。

山口 はな 様 邸

見積書宛名はフルネームで記入すること。

住宅改修工事見積書(内訳書)

工事全体の見積り

介護保険支給対象工事部分の見積り

住宅改修の種類 (※1)	写真等 番号	改修場所	改修部分	名称(※2)	内 容(仕 様)	数 量	単位	単 価	金 額	介護保険対象部分			算出根拠
										数量	単位	金額	
(3)		和室	撤去	既存壁・床撤去		〇	m ²	□□	□□□□	〇	m ²	□□□□	
(3)	①		床	フローリング		〇	m ²	〇〇	□□□□	〇	m ²	□□□□	カタログ添付
(3)				フローリング張替え施工費		〇	式	〇〇	□□□□				
			壁	月桃紙	軸組み、下地(石膏ボード12mm)	〇		〇〇	〇〇〇〇				
			天井	木質ボード張り	EFG社製厚9mm、下地、廻り縁共	〇	m ²	〇〇	〇〇〇〇				
			家具・雑	カウンター収納棚	W=1800、h=900	〇		〇〇	〇〇〇〇				
(3)				小計					〇〇〇〇				
(6)	②	浴室	床・壁・天井	既存浴室解体・撤去		1	式		〇〇〇〇	20%	式	△△△△	対象床かさ上げ部分を大工手間比率2割で按分
(2)	③		床・壁・天井	システムバス	EFG社製 夢ごこち026	1	台		〇〇〇〇	20%	台	△△△△	対象床かさ上げ部分を商品価格比率2割で按分 カatalog添付
(2)			床・壁・天井	同上組付費		1	式		〇〇〇〇	20%	式	△△△△	対象床かさ上げ部分を大工手間比率2割で按分
				給排水設備工事		1	式		□□□□				
				電気設備工事		1	式		□□□□				
				雑工事及び諸経費		1	式		□□□□				
(2)				小計					〇〇〇〇				
				小計					〇〇〇〇			◎◎◎◎	
				諸経費		〇	%		△△△	〇	%	▽▽▽	
				合計					□□□□			◇◇◇◇	
				消費税		10	%		〇〇〇	10	%	◎◎◎	
				総合計					△△△△			▼▼▼▼	

(※1) 住宅改修の種類：(1)手すりの取付け (2)段差の解消 (3)滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更

(4)引き戸等への扉の取替え (5)洋式便器等への便器の取替え (6)その他 付帯工事

(※2) 名称：材料費、施工費、諸経費等を分けて記載すること

システムバスへの改修のうち、床面の段差解消のみを対象とする場合
※按分の算出根拠として、システムバスの内訳書を添付すること。

内訳から床にかかる経費を按分し、その割合で算出すること。